



声援をチカラに、ホーム初勝利を。

ALBIREX NIIGATA LADIES **20TH** ANNIV. SINCE 2002

2022-23 WE LEAGUE 第14節

2023. **4.22** SAT 13:00 KICK OFF

新潟市陸上競技場

VS ジェフユナイテッド市原・千葉レディース



TODAY'S MENU

- 10:30 先行入場
- 11:00 一般開門
- 11:15 enjoyステージ開演
歴代所属選手によるトークショーを開催!
- 11:30 20周年スペシャルムービー公開(enjoyステージ)
- 12:00 チアリーダーズパフォーマンス
- 12:10 サインボードバス 選手ウォーミングアップ開始
- 12:40 クラブ創設20周年記念セレモニー
- 12:58 選手・審判団入場
- 13:03 前半キックオフ
- 13:48 ハーフタイム 歴代選手・スタッフによるごあいさつ
- 14:48 試合終了 ふれあいイベント



今シーズンより
【北越メタルpresents】
MVP・MIP賞 / フェアプレー賞
を実施しています。

MVP・MIP賞は試合後、投票で参加することができますので、サポーターの皆さまもぜひご参加ください。詳しくはクラブ公式ホームページ、Twitterをご確認ください!

クラブ創設20周年記念 特別パートナー

亀田製菓
 新潟日報
 NSGグループ

Crafty
 北越メタル
 福田組
 Dimiourgia

イクシアネクスト 越後天然ガス 藤田金属 本間組 星野電気 瀬本銅機
 新潟総合警備保障 新潟交通 タカヨシ 池田看板 大勝運輸 船内高原ビル館/ビアダイニングen
 ヒューマンブレイン みなとのマルシェピアBandai 碓谷小路商店街 古町通6番町商店街

アルビレックス新潟レディース 2022-23スポンサー

ユニフォームスポンサー

亀田製菓
 新潟日報
 NSGグループ

Crafty
 北越メタル

オフィシャルスポンサー

NAMICS
 福田組
 PROTEC ENGINEERING
 Nextt
 xgirl

オフィシャルサプライヤー

アドボードスポンサー

EagleBurgmann
 Uworo
 鎌ヶ谷巧業
 越後天然ガス
 藤田金属
 新潟いちにち
 新潟リハビリテーション病院

第四北越銀行
 本間組
 サイタイファイ
 新潟ガスクラブ
 アonest
 六蔵
 株式会社三幸

森井機械工業株式会社
 FUCHIMOTO
 星野電気
 ameria
 TRADFIT
 RICOH
 kncj

国際総合計画
 明治安田生命
 イシカワ
 Arkbell
 PRINCE Niigata
 J A 北越後
 三宝グループ

にいがた活性パートナー

(公財)新潟県市町村振興協会
 NIFA
 NIPPON SEIKI
 Dimiourgia
 新潟日報
 TONY

メディアパートナー

サポートパートナー

東京海上日動火災保険(株) 小西マーク(株) (株)八千代ワークス (株)サニクリーン甲信越 丸山生春医院 木戸歯科医院 (株)小川 大塚製薬(株) (一社)新潟ふるさと組合
 ネイルスタジオA グリーンハート・ヤマムラ セコムシステム上置(株) (株)ブルボン クリアウォーター津南 若ヶ崎アワード・ワグ(株) (株)メビウス 北越ガス(株)

アルビレックス新潟レディース
サポートメンバー会員募集中!

会員さま限定でサイン入アイテムが当たる企画も実施!

主な特典 ● 会員証の発行 ● 観戦チケット引換券進呈
 ● シーズンポスター進呈 ● グッズ会員価格 など

<年会費> 法人会員：1口 33,000円(税込) 個人会員：1口 11,000円(税込)

詳細・ご入会はこちら

公式HP
 公式Twitter
 公式Instagram
 公式YouTube
 公式TikTok

アルビレックス新潟レディースの歴史



年表 CHRONOLOGY

2002年
4月にアルビレックス新潟の女子チームとして結成。牛浜真監督のもと、聖籠町のJAPANサッカーカレッジを拠点に、トレーニングに励みながら、新潟県女子サッカーリーグに参戦。

2003年
北信越女子サッカーリーグで全勝で優勝。日本女子サッカーリーグ2部(当時のL・リーグ2部)昇格が決定。

2004年
L・リーグ経験者(片桐ひろみ選手、轟奈都子選手)が加入。リーグ戦は岡山湯郷Belleと勝ち点差6の2位。

2005年
下部組織アルビレックス新潟レディースU-18が結成。新潟聖籠スポーツセンターアルビレッジが完成し、練習拠点を移動。リーグ戦は2年連続2位。

2006年
普及コーチの嶋尾直軌氏が監督に就任。2位の大原学園と同勝ち点(51)得失点差11でディビジョン2優勝を決め、ディビジョン1への昇格が決定。ディビジョン2最優秀選手賞を片桐ひろみ選手が受賞。

2007年
リーグ戦は、苦しい戦いが続いたが、最終戦で降格圏内を脱出し6位となる。

2008年
各年代のジュニアユース監督を歴任した奥山達之氏が監督に就任。リーグ戦は8チーム中7位。チーム創設期を支えた選手が退団・引退。

2009年
休部となったTASAKIベルレーFCから大石沙弥香選手と佐伯彩選手が加入。リーグ戦は7位であったが、上尾野辺めぐみ選手がベストイレブンを受賞。新潟県で開催された第64回トキメキ新潟国体サッカー競技(女子)で準優勝。

2010年
日本女子代表(なでしこジャパン)の阪口夢穂選手らが加わり、リーグ戦は9勝1分け8敗で6位。上尾野辺めぐみ選手がベストイレブン受賞。全日本女子サッカー選手権大会において、初の準決勝進出で3位入賞。

2011年
FIFA女子W杯ドイツ大会に上尾野辺めぐみ選手、阪口夢穂選手が選出。日本の初優勝に貢献。8月6日に行われたビッグスワンスタジアムのINAC戦の公式入場者数は24,546人を記録。リーグ戦は5位。阪口夢穂選手がベストイレブンを受賞。全日本女子サッカー選手権大会でクラブ史上初の決勝進出。INAC神戸レオネッサに敗れ準優勝。シーズン終了後、阪口夢穂選手が移籍。

2012年
リーグ戦は5位。リーグカップは初の決勝トーナメントへ進出。皇后杯(同年より皇后杯が下賜)全日本女子サッカー選手権大会では、初戦である3回戦でJFAアカデミー福島に敗退。シーズン終了後に、5年間チームを率いた奥山達之監督が退任。代表歴をもつ川村優理選手、菅澤優衣香選手らが移籍。

2013年
元日本女子代表(なでしこジャパン)テクニカルスタッフの能伸太司氏が監督に就任。リーグ戦は8位。カップ戦はグループリーグにて敗退。皇后杯は、2度目の決勝進出を果たしたが、INAC神戸レオネッサに惜しくもPK戦に敗れ、準優勝。

2014年
レギュラーシーズンで4位、エキサイティングシリーズで初入賞(3位)。上尾野辺めぐみ選手がベストイレブンを受賞。皇后杯はベスト8であったが、レディースU-18が北信越地域代表として、初出場。

2015年
レギュラーシーズンで5位、エキサイティングシリーズで、勝ち点1差で4位。上尾野辺めぐみ選手がベストイレブン、敢闘賞を受賞。皇后杯は3度目の決勝戦進出を果たし、0-1でINAC神戸レオネッサに敗れ準優勝。FIFA女子W杯カナダ大会メンバーに、上尾野辺めぐみ選手、北原佳奈選手が選出され、準優勝へ貢献。

2016年
辛島啓珠監督が就任。リーグ戦は5位。上尾野辺めぐみ選手がベストイレブンを受賞。皇后杯は2年連続決勝進出を果たしたが、PK戦でINAC神戸レオネッサに敗れ準優勝。

2017年

2018年
山崎真監督が就任。リーグ戦は5位。皇后杯はベスト8。同年12月、レディース部門の強化育成および事業拡大を図るため、株式会社アルビレックス新潟から分社独立し、レディース運営会社を設立することを発表。

2019年
株式会社アルビレックス新潟レディースが創設。7年ぶりに奥山達之氏が監督に就任。リーグ戦は6位。皇后杯はベスト8。FIFA女子W杯フランス大会メンバーに平尾知佳選手が選出。

2020年
リーグ戦は5位。皇后杯は、これまで苦汁をなめてきたINAC神戸レオネッサに準々決勝で勝利。準決勝で、浦和レッドダイヤモンズレディースにPK戦に敗れ、3位。同年10月にWEリーグ参戦が決定。

2021~2022年
村松大介監督が就任。プレシーズンマッチを経て、9月からのWEリーグ開幕を迎えた。リーグ戦は8位。皇后杯はベスト8。第32回オリンピック競技大会(2020/東京)メンバーに平尾知佳選手が選出。

年度別成績・歴代監督

年度	日本女子サッカーリーグ									
	地域リーグ	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
リーグ	北信越	Lリーグ2部(L2)	Lリーグ2部(L2)	なでしこリーグディビジョン2	なでしこリーグディビジョン1	なでしこリーグディビジョン1	なでしこリーグディビジョン1	なでしこリーグ	なでしこリーグ	なでしこリーグ
チーム数	9	6	7	8	8	8	8	10	9	10
試合数	8	15	18	21	21	21	21	18	16	18
勝点	24	36	41	51	12	11	20	28	22	23
勝	8	12	13	16	3	3	5	9	6	6
分	0	0	2	3	3	2	5	1	4	5
敗	0	3	3	2	15	16	11	8	6	7
得	91	61	54	83	20	21	20	36	33	26
失	1	17	18	14	50	51	33	24	25	28
得失点差	+90	+44	+36	+69	-30	-30	-13	+12	+8	-2
リーグ順位	優勝	2位	2位	優勝	6位	7位	7位	6位	5位	5位
リーグ杯	-	-	-	GL敗退	-	-	GL敗退	(中止)	ベスト4	
皇后杯	2回戦敗退	ベスト8	2回戦敗退	2回戦敗退	ベスト8	ベスト8	ベスト8	ベスト3	準優勝	3回戦敗退
監督	牛浜真	牛浜真	牛浜真	嶋尾直軌	嶋尾直軌	奥山達之	奥山達之	奥山達之	奥山達之	奥山達之

年度	日本女子サッカーリーグ							日本女子プロサッカーリーグ		
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021-22	2022-23
リーグ	なでしこリーグ	なでしこリーグ	なでしこリーグ1部	なでしこリーグ1部	なでしこリーグ1部	なでしこリーグ1部	なでしこリーグ1部	なでしこリーグ1部	WEリーグ	WEリーグ
チーム数	10	10	10	10	10	10	10	10	11	11
試合数	18	28	23	18	18	18	18	18	20	20
勝点	19	50	35	30	25	27	24	27	19	19
勝	5	14	10	9	7	8	6	8	4	4
分	4	5	3	3	4	3	6	3	7	7
敗	9	9	10	6	7	7	6	7	9	9
得	27	44	30	23	18	23	17	19	20	20
失	32	31	25	21	21	25	19	17	30	30
得失点差	-5	+13	+5	+2	-3	-2	-2	+2	-10	-10
リーグ順位	8位	3位	4位	5位	5位	5位	6位	5位	8位	8位
リーグ杯	GL敗退	-	-	GL敗退	GL敗退	GL敗退	GL敗退	(中止)	-	GS敗退
皇后杯	準優勝	ベスト8	準優勝	準優勝	ベスト8	ベスト8	ベスト8	ベスト3	ベスト8	ベスト3
監督	能伸太司	能伸太司	能伸太司	辛島啓珠	辛島啓珠	山崎真	奥山達之	奥山達之	村松大介	村松大介

※2014年および2015年は10チーム2回戦総当たりの「レギュラーシーズン」後、その順位に基づき上位6チームと下位4チームによる2回戦総当たりの「エキサイティングシリーズ」を実施。試合数は両シリーズの合計。成績はエキサイティングシリーズの年間順位。

対談

MEGUMI KAMIONOBE
1989年3月15日生まれ。女将も、2006年にアルビレックス新潟レディースに入団。今シーズンで17年目を迎える元ペナラン。2011年の復帰後、時にはジェパロのメンバーとして奮闘。巧みなボールタッチと正確なキックで多くの人々を魅了する。

MEGUMI KAMIONOBE
上尾野辺 めぐみ

Q.お互いの第一印象は?
白井ひめ乃(以下白): 天才です(笑)初めて上尾野辺選手を観たのは小学生の時でした。レディースの試合を観に行く機会があって、1人だけ泣きそうを感ぜました。小柄ですが、とても美しくプレーしている姿を観て「この人は天才だ」と感じました。
上尾野辺選手はどうですか?
上尾野辺めぐみ(以下上): ごくおとなしかったです。「喋れるのかな?」っていろいろ聞いてのレベルで。最初に会ったのがガールズの時。練習参加で来てくれた時にそう感じました。慣れてしまえば全然話せるんですけど、最初はすごくおとなしかったですね。
もしかして白井選手は人見知りですか?
白: 人見知りなんですけど、上尾野辺選手はずっと憧れの選手だったので余計に緊張していました。
一というところは、上尾野辺選手にだけ憧れを抱いていた?(笑)
白上: いや、そんな事ないです。(笑)
上: みんなに対してです。例、1年の子どもたちの前でワイワイやってますけど、いざ練習になるとおとなしかったので、たぶんそこだけの関係じゃないかと思えます。
Q.お互いの違いと思うところと楽しみはどこだと思いますか?
上: 「足が速い」というのがダイレクトのシュートが非常に上手いです。
一若ゴールもダイレクトでしたよ?※第4節 N相模原戦
上: あれはよくダイレクトで観たなと思いました。あのシュートを見た時正直びっくりしました。「それそのタイミングで打つ?」って(笑)
一実際に観てみてどうですか?
白: あのシーンは覚えていて、打つ瞬間は結構怖いかなと思って打ったのでー。(笑)
上: 簡単だったそう(笑)
白: 簡単ではなかったです(笑)でも決めれて良かったです。
白: 私は足元のテクニックと視野の広さか強いと思います。もし相手だったら、守備になるとら嫌だなと思います。逆に味方だったら、難しい位置立ちで居てもめんどくさならい

出してくれかねって思って盛り出せます。あと、どこでも観れる正確なキックがあるのもいいなと思います。
一今は白井選手が受ける場合の話をしましたが、最近ではポジション的に白井選手から上尾野辺選手に出ることが多いと思います。その時はどうですか?
白: 私がボールを持った時にパスを出しやすいタイミングで受けに来てくれたり、裏に抜けてくれたりするので動くしやすいです。その分、私が正確なキックをしないといけないんですけど、とてもやりやすくプレーできています。
Q.アルビレックス新潟レディースへの加入を決めた理由は?
白: ずっと近くまで来て、目標にしていた場所でもあったからです。あとは新潟県出身の選手として新潟の女子サッカーを盛り上げたいので、アルビレックス新潟レディースに決めました。
上: 当時2部だったのですが、サッカーをする上での環境がとても整っていたのでそこが一番の決め手ですね。入って1年目で環境で、そこからずっと感じて頂きます。
Q.これからの白井選手に期待していることを教えてください。
上: そうですね。まだ入って間もないと思うんですけど、ただ、何年か前には所属してたんね。
白: はい。
上: 大学でもサッカーをやっていたので、その分の成長を感じます。以前一緒にプレーしていた時よりも自信を持って堂々とプレーしている姿を見れたのは本当に良かったです。何事も言っていますが、足が速いのは1つの飛び道具かと思うので、もっともっと活かして力強くプレーしてくれればいいかなと思います。
一憧れの先輩からの言葉はどうですか?聞いている時ずっとニヤけていました(笑)
白: あまり言葉で褒められることがないので嬉しいです。(笑)
Q.最近はお2人がフリーキックを蹴ることもありますがね。練習ではどんな会話?
白: 言葉で教えてもらうというよりは、めんどくさがるから蹴るとか蹴って練習することが多いです。
一実際に見せて貰えるんですか。

HIMENO SHIRAI
2000年5月25日生まれ。右利手。新潟県前橋市出身。大学1年時にアルビレックス新潟レディースに入団。2年からは新潟県立新潟女子大へ進学。4年卒の時に現所属先として復帰。昨年2月にアルビレックスへ復帰。復帰年4月にアジアカップでスタメン出場。すでに100試合を超えている。スピードを生かした攻撃的なプレイでファンを魅了する。

HIMENO SHIRAI
白井 ひめ乃

上: 言葉で伝えるのが得意ではないので、直接FKの時に入力しないのには選手に手を繋ぎながらやるので、そこにはまだ慣れていないです。(笑)
Q.最近にはW杯もありますが、白井選手はなぜジェパロに対しての思いはありますか?
白: 小さい頃からジェパロを目標にしていたので、入りたという思いも強いんですけど、まずは白チームで試合に出られることが一番だと思っています。今はなかなか勝てていませんが、自分が中心選手となって、チームを勝たせられる選手になることがジェパロへの進出に繋がるとは思っています。
Q.今日は20周年記念サクスデーということで、OG、お世話になっている方々、これまで応援してくださったファンサポーターなど多くの方が来られると思います。改めて試合に向けて意気込みをお願いします。
上: 創設20周年ということで、今までアルビレックス新潟レディースに関わってくれた多くの方々やOGの方が来てくださるので、そういう意味では「感謝してやる試合」ではないですけど、結果はこだわりたいと思っています。「全員が最後まで闘争をお見せしたい」です。あとは、OGのみなさんはせっかくお出合いの仲間なので、試合が終わればお話ししたいと交流を持ってみたいかなと思っています。
白: 20周年記念試合ということで、絶対に勝たなければいけない試合だと思います。そこで自分が活躍して結果を出したいですし、ここでもアルビレックス新潟レディースを作り上げてくれた歴代の先輩方から来られる中で、先輩方も自分のプレーで勝つできるように頑張りたいです。
一白井選手が幼い時に上尾野辺選手に憧れをもったように、今度は子どもたちが白井選手のプレーを憧れてアルビレックスを選んでくれるかもしれないですね。今日はお2人の活躍に期待しています。

ALBIREX NIGATA LADIES
フルVerは
クラブ公式HPより
OFFICIAL SITE



Q.川村選手は2002年の創設当初に入団したと思いますが、アルビレックス新潟レディースを選んだ理由は何ですか?
川村優理(以下川): 小学校を卒業して次のチームを考えた時に、おばあちゃんが北海道へ行く。関東へ行くかという話になりました。そんな時にちょうどチームができたという話を聞いて入団を決めました。できたばかりだったので、誰か人数も11人ピッタリくらいだったと思います。
一人数が少ないことについて不安はなかったですか?
川: 人数が少ないというより、サッカーができる環境がなかったのと家族が新潟に住んでいたので遠いしなかったです。周りには大人ばかりだったので、強制的に入らされたのかはちょっと覚えていませんが、結果的には入って良かったなと思います。
一やはり最年少でしたか?
川: ずっと一番下でした。
白沢百合恵(以下白): 同い年もいなかったんですか?
川: ずっと一番下だったね。12歳くらいで入った時、年上は大学卒業した人と会社入りの人ばかりでした。
白: その中には自分より年上の人が多かったです。
白: みんな今の自分より年齢の人が多くて、「あれ?この子どうした?」っていう感じの子がすごくいて、なので当時の先輩に会うと「お前そんなに大きくなったか」と言われます。当時は「お姉ちゃん」みたいな感じの人がたくさんいました。
白: 私はやっぱり新潟でプレーしたいと思っていました。そんな時ちょうど藤井万結さん(現日産埼玉所属)がアカデミーにいて、それがちょうどお兄ちゃんと同じくらいの年代だったので、自分もアカデミーに行きたいなと思い始めていました。そんな時に声がかかって、セレクションを受けて入団しました。
Q.ほかの選抜校もあったと思いますが、トップチームへの加入を選んだのはどうしてですか?
白: めんどくさそうだし、練習生もそうですけど、小さい時から憧れの選手だった人もいて、レディースに入ることをずっと目標にやっていたので、声をかけてくれた時は「行く」という強い気持ちがありました。大学のサッカーとも迷いましたが、サッカーが上手くなるためにはプロの道に行きたいと思ったので、加入を決めました。
川: 私も何年も高校サッカーに行きたいって思ったし、大学サッカーにも行きたいという気持ちがあったけど、周りの人が「トップでできる環境はいいからわざわざそこに行く必要があるのか?」って言われて、結局辞めてきたからね。そこら環境を置いて頑張っている旨意はすごい(笑)

YURI KAWAMURA
川村 優理

YURI KAWAMURA
1989年5月17日生まれ。右利手。新潟県前橋市出身。クラブが創設された2002年に加入。2015年まで在籍。2015年シーズンよりジェパロに所属。元千葉レディースへ移籍。その後ジェパロに復帰。2019年にアルビレックスへ復帰。2019年にアルビレックスへ復帰。

白: なんかも母さんみたいですよ(笑)
Q.2002年のクラブ創設時6200人超えました。川村選手の今の心境を教えてください。
白: 2002年に創設されたんですよね。ということは私が生まれる前からありますね。
川: 87歳で
白: 2004年生まれますので(笑)
川: 衝撃すぎるわ。
白: すごい伝統のあるクラブだと思いますし、そこプレーするには自分がさらに頑張らなくて、この先もアルビレックスが輝くようなプレーができればいいなと思います。
川: 創設した時からお世話になってますが、もう20年も経ったのかと、結構早く感じますし、むしろ経っていない感覚の方が強いんですか。本当に中学1年生から色んな選手にお世話になりながら、こうやって自分も1年単位で年単位になりました。昇格から始まって、北信越、リーグの2部があったからこ、今こうやって昇格してきてプロのリーグでプレーできています。そう考えると色んな選手によって歴史が築かれてきたんだと思います。ただ未だ2部の優勝というタイトルしかないの、皇后杯やWEリーグで優勝して、1つ大きいタイトルをこのクラブにもたせたいですね。
Q.白沢選手も今後期待しているところを教えてください。
白: 百合恵さんじゃないですか、本当に若い子たちにはもっともっとひたむきにサッカーと向き合ってほしいと思ってます。今男子のアルビレックス新潟が盛り上がりつつある中で、それに負けぬように「女子もあるんだぞ」ということをファンサポーターに示してほしいと思います。あとは、若い子たちはもっと貪欲になってもらいたいかなと思います。若いからって遠慮せずに、若いからこそチャレンジできることは多いと思うので、試合に出て経験を積んで、「新潟を代表する選手」になってもらえればと思います。
一白沢選手は、川村選手が18歳の頃と比べてどうですか?
川: 静かだね。私も新潟の子だけど、新潟はすごい静かだ。ひたむきにやっているけど、自分を表現するのが苦手な子が多い印象。私が外の世界に出た身として気づいたことは、自分自身がこうい性格とりのもあると思うけど、自分をもっと表現していいんだと思います。先輩にいろいろ言われて聞いてくるのではなく、貪欲になってもらいたいかなと思います。世代別とかも含めて代表はそういう子ばかりじゃない?

YURIE SHIRASAWA
白沢 百合恵

YURIE SHIRASAWA
2004年4月9日生まれ。右利手。新潟県前橋市出身。アルビレックス新潟レディース15年目を迎える元ペナラン。2015年シーズンよりジェパロに所属。その後ジェパロに復帰。2019年にアルビレックスへ復帰。2019年にアルビレックスへ復帰。

白: そうですね。
川: やっぱのせいで中々で勝ち抜いていって、すごい自分を誇って、強い子だなと感じますね。なので百合恵にはそうやってほしいなと思います。
白: 私は一番下下だけ練習から声出して盛り上げたりとかはできると思うので、そこは遠慮せずにやってみてほしいなと思います。
Q.白沢選手は最近U-19代表候補にも選ばれています。ジェパロへの思いはありますか?
白: 私と同じ年の子が海外へ行って、なのでどこまで活躍させてあげたいかな、自分も負けたくない気持ちがあります。今であればU-19の世代別にコンスタントに選ばれて結果を残しながら、チームでもスタメンを勝ち取って出場させて、なのでジェパロに少しでも近づけるようにやっています。
一川村選手はなぜジェパロで活躍されてきたんですか、伝えられることはありますか?
川: 私がプレーしていた時はすごい人たちが多かったんです。大野さんとか澤山さんとか。自分もついていくだけで一杯一杯で必死でした。まずはチームで結果を残さないといけないし、そこを目標に練習していたら自然からの行動も変わります。周りにいる人たちが同じ目標を定めていても、その人とは同じになるだけでいい。少しでも人と違うことをやり続けたいと変わらないのかなと思います。
Q.今日は20周年記念サクスデーということで、OG、お世話になっている方々、これまで応援してくださったファンサポーターなど多くの方が来られると思います。改めて試合に向けて意気込みをお願いします。
川: 今、チームはすごい状況です。アルビレックスの勢や選手が昔から強いです。それに負けないように、どんな結果でもアウェイでも毎回毎回頑張りたい。サポーターの方にははずくて感謝しています。なので、もっともっと結果を残して、大勢の人に応援されるチームになりたいなと思います。これからも一緒に頑張ってもらえたらと思います。よろしくお願ひします。
白: アウェイで強い試合でもファンサポーターのみなさんが来てくださって、負けたくても「次あるぞ」とか前向きな言葉ももらえるので、もっと頑張らなきゃって思えます。次こそはホームで初勝利できるように、自分たちも良い準備をして、ファンサポーターのみなさんと喜びを分かち合いたいと思います。

YURIE SHIRASAWA
白沢 百合恵

YURIE SHIRASAWA
2004年4月9日生まれ。右利手。新潟県前橋市出身。アルビレックス新潟レディース15年目を迎える元ペナラン。2015年シーズンよりジェパロに所属。その後ジェパロに復帰。2019年にアルビレックスへ復帰。2019年にアルビレックスへ復帰。

※再入場可能
退場したゲートからのみ再入場可

10:30以降は
スタンド内から
のみ使用可能

- ★ …選手等身大
パナー
- 👤 …入場ゲート
- 🚫 …立入禁止
- 🚰 …お手洗い
- 👩‍🏫 …授乳室をご利用の
場合は正面受付に
お声がけください
- 👉 …お客様導線



今節の見どころ

前節はアウェイで浦和と対戦し、0-3で敗戦。エースの道上彩花が欠場し、DFが本職である浦川璃子をFWで起用。その長身を活かした攻撃力で積極的にゴールを狙い続け、チャンスを演出。チームに新たな可能性が見えた試合であった。今節の相手となるジェフユナイテッド市原・千葉レディースは、FW鴨川実歩が前線の選手を牽引し、カウンターやクロスなどのサイド攻撃を軸とするチーム。村松監督は、「攻守の切り替えとセカンドボールの回収を大事にし、相手を上回るサイド攻撃でゲーム展開を優位に進めていきたい」と話す。今節は20周年記念サンクスデーとなり、より一層注目が集まる試合となる。チームはいつも以上に結果にこだわり、最後まで戦い続ける姿を見せてくれるはずだ。これまで応援し支え続けてくださった皆さまへ、20年分の感謝の気持ちを"ホーム初勝利"という形で伝えたい。

直近の試合結果

2022-23 Yogo WEリーグ 第13節
4/2(日)14:03 浦和駒場スタジアム

三菱重工 浦和レッズレディース **3-0** **アルビレックス 新潟レディース**

1st 0-0
2nd 0-0

41' 清家真子
47' 安藤栞
58' 宮澤優衣香

STANDING

順位	クラブ	勝点	試合	勝	分	敗	得点	得失
1	三菱重工浦和レッズレディース	30	11	10	0	1	27	17
2	INAC神戸レオネッサ	27	11	8	3	0	21	13
3	日テレ・東京ヴェルディベレーザ	26	12	8	2	2	22	10
4	ノジマステラ神奈川相模原	17	12	5	2	5	15	-1
5	マイナビ仙台レディース	17	12	5	2	5	12	-3
6	サンフレッチェ広島レジーナ	17	13	4	5	4	11	-4
7	大宮アルディージャVENTUS	16	13	4	4	5	14	2
8	ちふれASエルフェン埼玉	12	12	4	0	8	10	-8
9	ジェフユナイテッド市原・千葉レディース	10	12	2	4	6	8	-8
10	AC長野パルセイロ・レディース	9	12	2	3	7	7	-6
11	アルビレックス新潟レディース	4	12	1	1	10	8	-12

過去対戦成績

過去3試合

11勝8分4敗 ※過去10年リーグ戦のみ

21.11.06 ●0-1

22.05.22 ▲1-1

22.12.03 ▲1-1

ALBIREX NIIGATA LADIES MEMBER LIST

選手一覧★…新潟出身

1 GK 平尾 知佳 Chika Hirao 173cm/65kg	2 DF 浦川 璃子 Riko Urakawa 180cm/66kg	3 DF 羽座 妃粹 Hisui Hazu 167cm/58kg	4 DF 三浦 紗津紀 Satsuki Miura 163cm/53kg
5 MF 川村 優理 Yuri Kawamura 168cm/58kg	6 MF 柳澤 紗希 Saki Yanagisawa 156cm/56kg	7 MF 園田 瑞貴 Mizuki Sonoda 164cm/54kg	8 FW 石淵 萌実 Moemi Ishibuchi 165cm/57kg
9 FW 児野 楓香 Fuka Kono 154cm/49kg	10 MF 上尾野辺 めぐみ Megumi Kamionobe 157cm/52kg	11 FW 道上 彩花 Ayaka Michigami 169cm/65kg	13 MF 加藤 菜 Shiori Kato 161cm/57kg
14 DF 北川 ひかる Hikaru Kitagawa 164cm/53kg	16 MF 園田 悠奈 Yuna Sonoda 156cm/48kg	17 MF 滝川 結女 Yume Takikawa 153cm/50kg	19 MF ブラフシャー Brough Sian 167cm/63kg
20 MF 山谷 瑠香 Ruka Yamaya 164cm/55kg	21 GK 高橋 智子 Tomoko Takahashi 166cm/63kg	22 GK 合田 朱里 Akari Goda 170cm/58kg	23 FW 山本 結菜 Yuina Yamamoto 156cm/53kg
26 FW 武田 あすみ Asumi Takeda 153cm/52kg	27 MF 沼尾 圭都 Keito Numao 163cm/57kg	28 MF 森中 陽菜 Hina Morinaka 159cm/56kg	31 FW 白井 ひめ乃 Himeno Shirai 163cm/54kg
32 MF 白沢 百合恵 Yurie Shirasawa 164cm/57kg	33 MF 田中 聖愛 Seira Tanaka 162cm/52kg	34 DF 長崎 咲弥 Saya Nagasaki 153cm/51kg	監督 村松 大介 Daisuke Muramatsu

20周年記念グッズアイテム登場

クラブ設立20周年を記念したグッズをはじめ、カーサインやリストバンドなどの新商品登場！
前回好評だったenjoyガラボンも実施中！是非ブースにてお買い求めください！

- 20周年ユニフォーム** ¥17,600(税込)
- 20th Ver. ユニフォーム型アクリルキーホルダー** ¥400(税込)
- カーサイン** ¥1,200(税込)
- 使い方色々!** リストバンド ¥900(税込)
- 20th Ver. ピックヘアマスコット** ¥3,000(税込)
- 20th Ver. プレイヤーズヘアマスコット** ¥1,600(税込)
- [enjoyガラボン]** ウェアコース 1回¥3,000(税込) / グッズコース 1回¥1,000(税込)